

AUTOBACS RACING TEAM AGURI



— ARTAスポーツ事業推進部宛—

2020 RACE REPORT

2020年10月27日

ドライバー名	井上 功			車両名	オートバックス小林店ARTAヴィッツED		
				エントラント名	ARTAwithオートバックス小林店		
参戦シリーズ名	TOYOTA GAZOO Racing Netz Cup Vitz Race 2020 西日本シリーズ第3戦			参加台数	13 台		
開催場所	オートポリスサーキット			開催日	予選: 10/25	決勝: 10.25	
予選	路面 状況	ドライ	タイム	トップとの差	0.791	順位	3
			2.25.228 2.25.344		0.844		3
決勝		ドライ	ベストラップ	トップとの ベストラップ差	0.243 0.791		3 4
累計獲得 ポイント	34			シリーズ 順位	3 位		

◆ 公式予選

今回のレースに向けてオートポリスかなり走り込みをししっかりデータ取りもバッチリの状態で挑みました。7月から70本走行他のどの選手よりも練習しました。今回は予選で前へ行けるようにタイヤの溝の深さをギリギリまで減らし決勝はリアへまわしアタックしました。今回チームオートバックス小林店は原去年のシリーズチャンピオン原選手、井上、中島選手と3台でスリップ使い合いながら予選アタック原選手の0.2秒差でつきましたが今回優勝した三浦選手は私たち3台の後ろで周回し3台のスリップの後ろで周回してポールとられてしまいました。予選は2位原選手 3位井上 4位中島選手 とチームで2位から4位のグリッドでした

◆ 決勝レース

今回は最終戦ダブルヘッダーレース レース1は5周のスプリントレースでした。スタートから順位入れかわることなく3位でフィニッシュ レース1は3位表彰台 原選手はレース1 2位、中島選手は500号車と接触し10位チームメイト原選手と井上で2人で表彰台へ上がることができました。決勝2 は9周のレース 3番グリッドからスタート 今回はスタートがバッチリ決まり1コーナーで2位の原選手のイン側へ入ることに成功しましたがラインがかなり厳しく立ち上がりでアクセル踏めず後続車2台にアウトからパスされてしまい5位で周回。3台でずっと3位争いすることになりますがファイナルラップで1コーナーで前2台のアウトに振り立ち上がり重視のラインで3コーナーで3ワイドブレイキング勝負になりました。1台パスし4位でそのままフィニッシュになりました

次レース作戦とその他の情報

チームオートバックス小林店として3台で情報共有し レース1では表彰台に2人で レース2では2位から4位までチームメイトで全員入賞しました。

現状の店舗情報(展示状況やイベント案内など)

お客様とオートポリスの走行会へアドバイザーとして同行 走行会前にスポーツ走行の枠でお客様の車で走りセッティング出しやコムテック製のドラレコを付けてドライビングブレーキングポイントなどをアドバイス。走行会前日には走行前のメンテナンスでご来店頂いています 油種類交換のみで4~5万売上 28日にBRZのお客様とオートポリスへ同行予定

事務局へ要望

12月富士スピードウェイで開催されるグランドファイナルは西日本シリーズランキング3位でシードで予備予選免除で出場することになりました。